

案内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話・スマートフォンは必ず電源を切るかマナーモードにして下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

「キリスト教活動のしおり」をご参照ください

宗教センターのホームページに「キリスト教活動のしおり」を掲載しております。

諸活動に参加することができます。

QRコード▶



URL : <https://www.aoyamagakuin.jp/outline/christ/relation.html>

メンバーを募集しています

ハンドベル・クワイア、ゴスペル・クワイア、聖歌隊、青山キリスト教学生会 (ACF)、コンテンポラリー礼拝奉仕 (ワーシップチーム) に関心のある方は、各団体へ直接連絡もしくは宗教センター (agcac@aoyamagakuin.jp) までご連絡ください。

後期「聖書とキリスト教文化に親しむ会」について

聖書を学んでみたい方、キリスト教と他の思想、文学、時事問題等とのかかわりに興味がある方、宗教センター (agcac@aoyamagakuin.jp) までメールにてご連絡ください。集会は対面またはオンラインにて行います。担当教員とご相談ください。

★聖書に親しむ会(後期申込可)

	キャンパス	担当者	タイトル	日時
対面	青山	左近 豊	戦いの書としての旧約聖書を読む	(月) 12:40~13:10
対面	青山	大島 力	イエスの譬えから学ぶキリスト教	(火) 12:40~13:10
対面	青山	シュー土戸 ポール	Praise and Worship Gathering	(火) 18:30~19:00
対面	青山	森島 豊	創造物語を読もう	(金) 14:00~14:30
オン・対	両青	伊藤 悟	こころに響く聖書のことば	(月) [隔] 12:40~13:10
オン・対	両青	塩谷 直也	ルカ福音書を読みすすめる	(火) 12:35~13:05
オン・対	両青	島田 由紀	名画と共に聖書に親しむ	(土) [前半] 12:30~13:00
オン・対	両相	大宮 謙	ルカによる福音書をみんなで読む	(木) 12:40~13:10
オンライン	両	福嶋 裕子	聖書に書かれた祈りの言葉	(火) 12:40~13:10
オンライン	両	高砂 民宣	聖書味読	(水) 12:40~13:10
オンライン	両	藤原 淳賀	聖書の大切なテーマ(聖歌隊)	(木) 12:40~13:10

★キリスト教文化に親しむ会(後期申込可)

対面	青山	森島 豊	なぜ日本では人権意識が低いのか?	(金) 16:50~18:00
オン・対	両青	島田 由紀	宗教改革者ルターを読んでみる	(土) [後半] 12:30~13:00
オン・対	両相	Stephen Lambacher	Insights from the Early Church Fathers	(木) 12:30~13:15
オンライン	両	山本 与志春	院長マジラン	(火) 12:30~13:10
オンライン	両	村上 広史	人生に目的ってあるの?	要相談
オンライン	両	井口 幹夫	カフェ・アルファ(Café Alpha)	(金) 12:35~13:15

青山学院大学・短大礼拝週報

2021.10.11.

神の国節第20週

No.21

チャペル・ウィーク

聖書の人々 [19]

「イザヤ」 Isaiah

イザヤは紀元前8世紀後半にエルサレムで活動した預言者です。そのことは旧約聖書のイザヤ書という書物に記されています。

イザヤの生きた時代は激動の時であり、アッシリアやエジプトといった超大国にイスラエルの王国

が翻弄されていた時代でした。王の心もまた民の心も大変な動揺のなかにありました。

その状況の中で、預言者イザヤは「気をつけて、静かにしていなさい。恐れてはならない」と語り掛けました。それは軍事同盟という人間的な手段によって危機を乗り越えようとするのではなく、神(ヤハウェ)にのみ頼る生き方を示唆するものでした。

「立ち帰って落ち着いていれば救われる。静かにして信頼していることにこそあなたがたの力がある」(イザヤ書第30章15節)という神の言葉も、イザヤが伝えた中心的な預言でした。



今年度の主題聖句

あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にする。

(ヨハネによる福音書 第8章32節)

今週の聖句

「全世界に行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなさい。」(マルコによる福音書 第16章15節)

解説:「すべての造られたもの」という言葉から、あらゆる生き物が視野に入っているとも理解できます。福音とは、神と共に生きる道が開かれたことです。まずは、すべての生命体が神によって生かされていることを深く心に留めたいものです。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

<チャペル・ウィーク> (月～金・10時25分～11時05分)

10月11日(月)

司式 伊藤 悟
説教 洛 雲海
(聖学院大学特任教授・
奥沢教会牧師)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (灰色) 522(1節)
聖書 エフェソ 2:14～16
(新347頁)
説教 「キリストにあって
一つとされる喜び」
祈禱
頌栄 (灰色) 27
祝禱
後奏

10月12日(火)

司式 島田 由紀
奨励 棚村 政行
(早稲田大学法学大学院教授)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (茶色) 312(1節)
聖書 マタイ 6:25～34
(新10頁)
奨励 「思い悩むな」
祈禱
頌栄 (茶色) 539
祝禱
後奏

10月13日(水)

司式 森島 豊
奨励 岩谷 英昭
(Simeon Consulting Group,
President & CEO)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 (茶色) 389(1節)
聖書 ルカ 6:31
(新112頁)
奨励 “Do for others”
祈禱
頌栄 (茶色) 539
祝禱
後奏

10月14日(木)

司式 左近 豊
奨励 川添美央子
(慶應義塾大学教授)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (茶色) 267(1節)
聖書 イザヤ 10:15,16
(旧1061頁)
奨励 「斧の誇り」
祈禱
頌栄 (茶色) 540
祝禱
後奏

10月15日(金)

司式 藤原 淳賀
説教 菊地 功
(カトリック東京大司教区 大司教)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (灰色) 57(1節)
聖書 マルコ 8:27～30
(新76頁)
説教 「困難のただ中で、
いのちを守る」
祈禱
頌栄 (灰色) 25
祝禱
後奏

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

<チャペル・ウィーク> (月～金・10時25分～11時05分)

10月11日(月)

司式 塩谷 直也
奨励 玉井チャーリー千尋
(精神障がい者グループホーム
ホサナホーム施設長)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 9(1節)
聖書 IIコリント 12:9
(新333頁)
奨励 「存在しているの、
見えていますか?」
祈禱
頌栄 (茶色) 542
祝禱
後奏

10月12日(火)

司式 吉岡 康子
奨励 荒川 朋子
(アジア農村指導者養成
専門学校校長)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (茶色) 503(1節)
聖書 創世記 1:26～30
2:4～8,15
(旧2頁)
奨励 「和解のミニストリー
～私をアジア学院に
引きつけるもの」
祈禱
頌栄 (茶色) 543
祝禱
後奏

10月13日(水)

司式 藤原 淳賀
奨励 西岡 力
(公財)モラロジー
道徳教育財団教授)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 121(2節)
聖書 ルカ 10:38～42
ヨハネ 12:2
(新125頁,187頁)
奨励 「イエスがマルタに
求めたこと」
祈禱
頌栄 (茶色) 544
祝禱
後奏

10月14日(木)

司式 藤原 淳賀
奨励 竹田 文彦
(清泉女子大学・同大学院教授)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 57(1節)
聖書 ルカ 10:25～37
(新125頁)
奨励 「隣人となったのは誰か
— 共感力を養う」
祈禱
頌栄 (灰色) 25
祝禱
後奏

10月15日(金)

司式 吉岡 康子
説教 陣内 大蔵
(シンガーソングライター・
東美教会牧師)

前奏 奏楽 鷲 晶子
招詞
讃美歌 (灰色) 520(1節)
聖書 箴言 27:17
(旧1011頁)
説教 「神さまプロデュース」
祈禱
頌栄 (灰色) 28
祝禱
後奏

聖書(旧):旧約聖書
聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21
讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編

説教・奨励者紹介

<青山キャンパス>

なぐね
洛雲海

韓国長老会神学大学校 (PCTS、後にPUTS) 大学院博士課程修了 (神学博士)。東京で生まれ、東京神学大学で学び、1994年から五反田教会と長居伝道所に仕える。1998年に韓国長老会神学大学校にて組織神学を研究する。2007年から韓国セムナン教会協力牧師。2011年から日本キリスト教団韓国派遣宣教師、併せて長老会神学大学校の外国人教授を経て、2021年4月より聖学院大学総合研究所特任教授、日本キリスト教団 奥沢教会主任牧師。

たなむらまさゆき
棚村政行

早稲田大学大学院法学研究科博士後期課程修了。青山学院大学法学部教授、早稲田大学法学部教授を経て、2010年から早稲田大学法学部学術院教授。日本キリスト教団 青山教会会員。

いわたにひであき
岩谷英昭

明治学院大学経済学部卒業。松下電器 (現Panasonic) に入社。約40年にわたり営業部門を担当。松下電器取締役、米国Panasonic社長、会長およびCEO、中南米・北米本部長兼任、グローバル戦略研究所長、学校法人明治学院前常務理事、東北財経大学 (中国) 客員講師、ピーター・ドラッカー研究所特別顧問など歴任。現在はSimeon Consulting Group, President & CEO。著書に『松下幸之助は生きている』(新潮新書)、『松下幸之助は泣いている』(朝日新書) など多数ある。日本キリスト教団 津山教会会員。

かわぞえみおこ
川添美央子

慶應義塾大学法学研究科 (博士 (法学))。聖学院大学政治経済学部准教授を経て、現在は慶應義塾大学商学部教授。著書に『ホップズ 人々と自然』(創文社) がある。日本キリスト教団 横浜明星教会会員。

きくちいさお
菊地功

南山大学大学院文学研究科神学専攻博士前期課程修了。1986年にカトリック神言修道会司祭叙階、西アフリカガーナで宣教師、カトリック神言修道会日本管区長、カトリック新潟教区司教、カリタスアジア総裁を経て、現在、カトリック東京大司教区大司教。カリタスジャパン責任司教、社会福祉法人ぶどうの木 (東京) 理事長、一般財団法人日本聖書協会理事・副理事長でもある。著書に、『開発・発展・MDGsと日本』(サンパウロ)、『「真の喜び」に出会った人々』(オリエンズ宗教研究所) などがある。

説教・奨励者紹介

<相模原キャンパス>

たまいちひろ
玉井チャーリー千尋

生後半年で渡米。米国Columbia Bible College、Multonomah Bible College、Seattle Central Collegeで学ぶ。医療法人財団荻窪病院リハビリテーション科、NTTアドバンステクノロジーを経て、2000年に特定非営利活動法人ホサナ精神障がい者グループホームホサナホームに入職。同年、施設長となり現在は事務局長兼職。月刊誌『舟の右側』に連載 (2017年～2018年)。Mission Aid Christian Fellowship会員。

あらかわともこ
荒川朋子

国際基督教大学教養学部卒業後、米国ミシガン州立大学大学院 (農村社会学) 修士課程修了。1995年にアジア学院に入職。2015年にアジア学院アジア農村指導者養成専門学校校長に就任し現在に至る。2019年にTexas Christian UniversityよりGlobal Innovator Awardを受賞。日本キリスト教団 西那須野教会会員。

にしおかつとむ
西岡つとむ

筑波大学大学院地域研究科修士課程修了。外務省専門調査員 (在韓日本大使館)、月刊『現代コリア』編集長、東京基督教大学教授を歴任。現在は、公益財団法人モラロジー道徳教育財団教授・歴史研究室長、麗澤大学客員教授。北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会 (救う会) 会長でもある。日韓関係の著書は多数ある。日本キリスト教団 練馬教会会員。

たけだふみひこ
竹田文彦

イギリスオックスフォード大学大学院修了 (神学・オリエント学博士)。英知大学文学部・同大学院教授 (現：聖トマス大学・同大学院教授) を経て、現在は、清泉女子大学文学部・同大学院人文科学研究科教授、キリスト教文化研究所所長。カトリック在世フランシスコ会全国会長、国際評議員。日本カトリック神学会理事長。本学非常勤講師でもある。カトリック三軒茶屋教会三軒茶屋兄弟会霊的補佐。

じんのうちたいぞう
陣内大蔵

日本聖書神学校卒業。関西学院大学神学部在学中にシンガーソングライターとしてメジャーデビュー。2003年日本聖書神学校に入学。2007年日本キリスト教団 東美教会牧師、現在に至る。牧師と並行してチャーチコンサートなど音楽活動も展開。2019年リリースの伊藤蘭 (元キャンディーズ) ソロアルバムにも楽曲提供するなど音楽作家としての活動も続けている。著書『そして僕は今日も歌おう』(教団出版局) や、CD『GOLDEN☆BEST 陣内大蔵』(SONY) など多数。